

十勝組 第9期

連研通信

十勝組 研修部

七月二十三日、本願寺帯広別院にて、第四回連研が開催されました。七カ寺・三七名の出席でした。



講堂で集合ののち、本堂に移動し、増山さん(清水・寿光寺)の調声で「讚仏偈」をおつとめする間に、お焼香の作法を確認しました。皆さん、

思ったように出来ましたか？

作法の時間は特別な許可をいただいております。お内陣に入り、渡邊さん(帯広別院)にお莊嚴を解説していただきました。滅多に



入れない場所とあって、皆さん少し緊張気味でしたか？ いろんな質問にも丁寧に答えてくだ



さいました。また、地震の話をしてい

地震があり、びつくりしました。

話し合い法座のテーマは「善悪ってどういうこと？ あなたは善い人？ 悪い人？」



頓宮さん(大樹・誓願寺)が「ぞうきん」や「ごみ

箱」のたとえを出して、わかりやすく説明してくださって、何となくイメージが湧いて来たような気がします。

次回も、ともに学んでいきましょう。

(ひとこと感想を紹介します。)

「今日は、ありがとうございます。法座の後半は、スタッフの方が入って、質問を受けてもらえるとうれしいです」「は



じめて本堂をゆっくり拝見させていただきました。ありがとうございました。第4回のテーマ「善悪とはどのようなことでしょうか。善と悪、むずかしいと思います。人によって善と悪とも悪とする人もいますので

と思います。あらためて家に帰り考えてみたいと思います」「善悪：普段考えているように言葉にすること、文章にすることのむずかしさを感じました。皆様のいろいろなお話を聞かせて頂いて、なるほどなどと思うことが沢山ありました。が、難しいですね。ありがとうございます」「今回のテーマは「善悪」との題で、とても難しく、なかなかまとめられなく、でもいろいろな意見が聞かれて勉強になりました。これから生きて行く上で、今日の話し合いを活かしていければいいなあと思っています。御本堂の説明を受けられてと





でも幸せを感じました」「今日は本堂内部を拝見させていただきとても勉強になりました。まだまだ知らないことが沢山あり、連研に火曜日で一つ一つ積み重ねて行くことが出来、嬉しいですね」「色々な面で勉強になりました。善悪のお話、よくわかりました。ありがとうございます」「本堂での地震はびっくりしましたが、話が聞けて良かったです。善悪の話し合いはむずかしかったです。自分をみつめなおす良い話し合いだった。まとめの抗議でのお話は考えさせられました」「今日の善悪のテーマ、いろいろ出ましたが、仏法で説く善悪とは、我には善など一つもなく悪の持ち主と気付いていくことが連研に参加させてもらう意味だと思っております」「浄土真宗の善と悪、世間の善悪。簡単でないです。一生懸命に生きていきます」「今日で4回目です。やっと人の名をおぼえ、お話ができるようになった」「善悪ってどういうこと、と題して話し合い、今回のテーマはともむずかしい。自分は良いことと思いい言動を行っても、相手にとつ



ては大変めいわくなことだったりする。今後反省しながら生きていきたい」「今日はむづかしかったです。いろいろな反省できて良かったです」「連研に4回出席することが大変ありがたいことです。◎私が良いことをしていると思いつつ自分が愚か ◎悪いことをした、言葉に

したと気付いた人が悪人かしら。南無阿彌陀仏」「どうきんのようにありがとうございます」「自分も相手も。受け取り方で善にも悪にもなる。相手の立場になって考える。自分は生かされているのだと思う」「今日のテーマはむずかしく、側にいるお寺さんのアドバイスを頂くとやりやすいと思います」「善か悪か。このテーマはとも難しいですね」「私が連研に通うようになって、家族に対してやさしくなってきたような気がします。家族も心よく出してくるようになりました。これも連研のお陰かな?」「とても良い連研でありました。有難く感謝します。私と

同じ心で有りましたので安心しました」「人生、長い道を歩いて来まして、思いますことで、善悪のテーマで答えがむづかしかったです。善いことも悪いことも自分持ちです。答えは自分の終盤に出るような気がいたします。善いことを少しでも重ねて生きるべき。今日の勉強会はよかったです。ありがとうございます」「皆さんの一生懸命に勉強している姿を見て感激しました。これからも連研を通して勉強するように努めます。立派な善人になり悪人にはなりたくない気持ちです」「今回のテーマについて、社会・一般的善悪と仏法的善悪について日を別にして話し合いをした方が良かったのではなかったのかな? テーマは難中の難でした」「善悪の判断がむずかしいことが少しわかったように思った。本堂、内陣の見仏が良かった」「第4回が終わって、少しは、おぼろげながら何かが見えて来たような気がします。ありがとうございます」

